

ねじまき鳥クロニクル

村上春樹の代表作、衝撃の舞台化作品がついに再演!!

僕は君をもとの世界に連れて帰る。

2023
11.7(火) —
11.26(日)

東京芸術劇場プレイハウス

原作

村上春樹

演出・振付・美術

インバル・ピント

脚本・演出

アミール・クリガー

脚本・作詞

藤田貴大

音楽

大友良英

出演 演じる・歌う・踊る

成河／渡辺大知

門脇麦

大貫勇輔／

首藤康之

(Wキャスト)

音くり寿

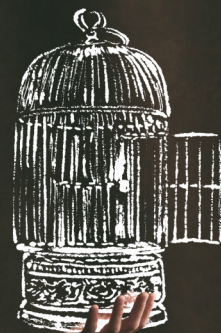
松岡広大

成田亜佑美

さとうこうじ

吹越満

銀粉蝶 他



世界中で絶賛される村上春樹の代表的長編小説『ねじまき鳥クロニクル』——。“Haruki Murakami”が、世界で読まれるきっかけとなった作品が、2020年2月、世界で初めて舞台化された。この舞台を創り上げたのは、イスラエルの奇才インバル・ピントと気鋭のアミール・クリガー、日本の演劇界に新しい風を送り続ける藤田貴大、そして独自の音楽世界を持つ大友良英。芝居、コンテンポラリーダンス、音楽が融合し、既成のジャンルを創造的に超える空間が立ち現れたことに、国内外で大きな注目を集めた。

小説と演劇が融合し、『ねじまき鳥クロニクル』という新しい芸術がここから生まれる。躍動する未知の村上春樹ワールドがここに。

誰かがねじを巻かなければならない、この世界のねじを。

スパゲティを茹でていたときに、僕(岡田トオル)のもとに1本の奇妙な電話がかかってくる。そこから世界は大きく変わり始める。

姿を消した飼猫を探る途中、僕は近所の空き地で女子高生の笠原メイと出会う。僕を“ねじまき鳥さん”と呼ぶ少女笠原メイとの間にはしだいに不思議な絆が生まれていく。そしてある日、妻のクミコが忽然と姿を消し、謎めいた加納クレタ・マルタの姉妹が現れる。妻クミコの失踪の陰にはクミコの兄・綿谷ノボルが関わっているのではないかと.....予感が確信に変わる。僕は何かによって導かれるように隣家の酒れ井戸に潜り、壁を抜け、もう一つの世界に迷い込んでいく。

酒れ井戸のある世田谷の住宅地から満州・モンゴル国境へ。いつしかクミコを取り戻す戦いは、いつしか時代や場所を超越して、“悪”と対峙してきた“ねじまき鳥”たちの戦いとシンクロする。

はたして“ねじまき鳥”はねじを巻き、世界のゆがみを正すことができるのか？

ねえ、ねじまき鳥さん。そこでいったい何をしてるの？

2023
11.7(火) - 11.26(日)
東京芸術劇場プレイハウス

11月公演スケジュール

7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)	17(金)	18(土)	19(日)	20(月)	21(火)	22(水)	23(木祝)	24(金)	25(土)	26(日)
18:30 首	13:30 大	13:30 首	13:30★ 大	12:30 17:30♪ 首	12:30 大	休演日	13:30★ 首	13:30 18:30 大	13:30★ 首	13:30 首	12:30 17:30♪ 首	12:30 大	休演日	13:30 18:30 大	13:30 首	12:30 大	13:30 首	12:30 17:30 大	12:30 首

大 大貫勇輔 首 首藤康之

★ねじまき談話室 終演後キャストトーク！
11月10日(金)13:30(大貫勇輔×音くり寿×吹越満)／11月14日(火)13:30(成河×渡辺大知×門脇麦)／11月16日(木)13:30(首藤康之×松岡広大×銀粉蝶)

*鑑賞サポート対象日有り。
詳細はホームページ参照。

♪ねじまき音楽教室 終演後ミュージシャンと音楽談義！
11月11日(土)17:30(大友良英×イトケン×江川良子+成河×成田亜佑美)／11月18日(土)17:30(大友良英×イトケン×江川良子+渡辺大知×さとうこうじ)

※登壇者は急遽変更になる場合もございます。 ※対象公演回のチケットをお持ちの皆様ご参加いただけます。

チケット料金(全席指定・税込) 7月26日(水)チケット一般発売開始

S席: 平日10,800円/土日祝11,800円

サイドシート: 8,500円 ※サイドシートはシーンによって見えにくい箇所がございます。

U-25: 6,500円 ※25歳以下対象・当日引換券・要証明書。

Yシート: 2,000円 ※20歳以下対象・当日引換券・要証明書。
ホリプロステージにて期間限定、日程・枚数限定での取り扱い。

高校生以下: 1,000円 ※東京芸術劇場ボックスオフィスにて前売りのみ取扱い、枚数限定、要証明書。

ホリプロステージ **ねじまき** ホリプロステージ 検索

ホリプロチケットセンター: 03-3490-4949

(平日11:00~18:00/土日祝休) ※グループ観劇のお問い合わせもこちらにお電話ください。

東京芸術劇場ボックスオフィス: <https://www.geigeki.jp/t/>

イープラス: <https://eplus.jp/nejimaki/>

チケットぴあ: <https://w.pia.jp/t/nejimaki2023/>(Pコード:519-062)

ローソンチケット: <https://l-tike.com/nejimaki2023/>(Lコード:30021)

※未就学児入場不可 ※車椅子でご来場のお客様は、車椅子スペースに限りがございますので、事前にホリプロチケットセンターまでご連絡ください。

※やむを得ない事情により、出演者並びにスケジュールが変更になる可能性がございます。

※公演中止の場合を除き、払い戻し・他公演へのお振替はいたしかねます。ご了承のうえ、お申込みください。

※観劇の際には、東京芸術劇場内の託児サービスをご利用いただけます。(有料・定員制・要事前申込) お問合せ・申込: 株式会社ミラクス ミラクスシッター 0120-415-306

主催・企画制作: ホリプロ 共催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 協力: 新潮社・村上春樹事務所 後援: イスラエル大使館

出演
演じる・歌う・踊る



成河



渡辺大知



門脇麦



大貫勇輔
(Wキャスト)



首藤康之
(Wキャスト)



音くり寿



松岡広大



成田亜佑美



さとうこうじ



吹越満



銀粉蝶

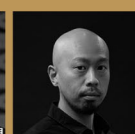
特に踊る



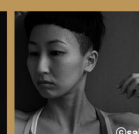
加賀谷一肇



川合ロン



東海林靖志



鈴木美奈子



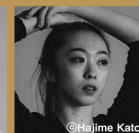
藤村港平



皆川まゆむ



陸



渡辺はるか

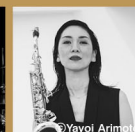
演奏



大友良英



イトケン



江川良子

秋鹿裕子(ウ)、中山八恵

宣伝(ヘアメイク)

二宮ちえ

宣伝(衣装)

玉村敬太

宣伝(写真)

信濃八太郎

宣伝(イラスト)

岡本健デザイン事務所

宣伝(美術)

足立充章

舞台監督

陶山浩乃

演出助手

皆川まゆむ

振付助手

大島広子

美術助手

鈴木なお、天沼蓉子

通訳

宮内宏明

ヘアメイク

井上正弘

音響

照明

ヨアン・テイボリ

音楽

大友良英

脚本・作詞

藤田貴大

脚本・演出

アミール・クリガー

演出・振付・美術

インバル・ピント

原作

村上春樹

